

1. Bluetooth 管理 AP、及びデバイスドライバのインストール

りなごうには、標準では Bluetooth デバイスのドライバモジュールが含まれていないため、別途インストールする必要がある。

また、Bluetooth を管理するための AP として、bluez をインストールする必要がある。

下記パッケージは、ドライバモジュールと bluez、サポート用設定ファイル等がセットになっている。

- [bluez-zaurus_2.3-2.4.18d_arm.ipk](#)

ipk なので、「設定」→「ソフトウェアの追加と削除」で簡単にインストール可能。

2. 初期設定

インストール後、Bluetooth 管理 AP(bluez)に対して、以下の情報を入力する必要がある。

- 通信先の機器アドレス

CMP のプリンターのアドレス

テスト印字の最後にある

Address 00 01 90 E1 BD 4E

- PIN コード

Bluetooth 機器間で通信を行う際、認証時に取り交わすパスワード。

両側の機器で同じ PIN コードを指定する必要がある。

今回インストールしたパッケージでは、上記情報は直接設定ファイルに入力する必要がある。

る。

以下はテキストエディタに vi を使用する場合の手順。

1. 「アプリケーション」 → 「ターミナル」 を選択、ターミナルを起動する。
※他のターミナルソフトでも良い。
2. スーパーユーザになる。
(初期設定ではパスワードは設定されていません。)

```
$ su -  
#
```

3. /etc/bluetooth/rfcomm.conf を編集する。

```
# vi /etc/bluetooth/rfcomm.conf
```

以下が機器アドレスと DUN チャンネルに関する記述。

```
:  
# Bluetooth address of the device  
device 00:11:22:33:44:55; ←機器アドレス  
  
# RFCOMM channel for the connection  
channel 1; ←DUN チャンネル  
:
```

機器アドレスを、*通信先機器(今回は CMP-10)の機器アドレス*に変更する。

また、通信先機器が CMP-10 の場合は、DUN チャンネルを"*1*"に変更する。

4. /etc/bluetooth/pin を編集する。

```
# vi /etc/bluetooth/pin
```

```
1234 ←PIN コード
```

PIN コードを、*任意の数字(4桁)*に変更する。

6. `/etc/bluetooth/givepin` を編集する。

```
# vi /etc/bluetooth/givepin
```

```
#####givepin#####  
#!/bin/sh  
echo "PIN: 1234"←PIN コード  
#####
```

PIN コードを、*/etc/bluetooth/pin* に設定した数字

以上